

【地域社会とのつながり】

| | | | | |
|----|--|-------|--------|-----|
| 17 | 県央は低い。年齢を経ても、50%に届く年代がない。 この部分は岩手県の良い部分だと言ってきたところ下がってきていることは、何か手を打つ必要がある。 | 吉野部会長 | 意見 | 第3回 |
| 18 | ここにも書いているが、地域の活動だけではない。 スポーツ・趣味やボランティアについても分析して欲しい 。今の議論は、地縁的活動を何とかしなければいけないという結論になりそうだが、広い意味の地域の活動としては、アンケートのスポーツ・趣味娯楽、NPO・ボランティア活動も見えておかないと変な方向に行きそうだと思う。 | Tee委員 | 第4回資料3 | |
| 19 | 理由として、自治会・町内会活動はずっと2番で、一番は、隣近所との面識・交流が来ている。 分析対象としては、地縁的活動も重要だが、その前の近所付き合いの分析をすべき ではないか。ソーシャルキャピタルとの分類の問題とコロナの影響等を考えると、こちらの分析に目を向けた方がよいのではないかという気がしている。 | 和川委員 | 第4回資料3 | |
| 20 | 問4-1～4-3を100%にして、H28～R4までどのように変化したのかを見てはどうか。点数化すると見にくくなるかもしれない。 | Tee委員 | 第4回資料3 | |
| 21 | グラフの色を統一して欲しい。 広域振興圏別にみると、年代が上がっていくにしたがって、活動は高いところになっていることは同一。 | 竹村委員 | 第4回資料3 | |
| 22 | 今までは加齢によって活動が増えるということであったが、そうじゃないところが出てくるようになったら注意しなければならない。 | 吉野部会長 | 意見 | |